








# NCオペレーション科

## (企業実習付7ヶ月コース)

### 【訓練の内容は？】

- ①機械加工 … 普通旋盤、フライス盤、NC旋盤、マシニングセンタなどの工作機械を専門に習得します。
- ②企業実習 … 実際の職場体験を通して、訓練で身に付けた技能や知識を更に深めて就職を目指します。

訓練の主な内容と教科目		資格取得目標
1ヶ月目	 <p><b>訓練導入講習 および 製図・測定・手仕上げ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就職に関する目標を明確にし、今までの棚卸しを行う。</li> <li>・製図の基本、測定、手仕上げを習得します。</li> </ul> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 物事を論理的に考える力、コミュニケーション力、ジョブカード作成</li> <li>2. JIS 機械製図、各種測定器の使い方、工作基礎</li> </ol>	
2ヶ月目	 <p><b>普通旋盤作業</b></p> <p>普通旋盤を使用して、機械の段取りから操作までを学び、丸もの材料の切削加工に係る技能・技術および関連知識を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 普通旋盤（機械操作、材料およびバイトの取付け、外径切削）</li> <li>2. 普通旋盤（穴あけ、内径切削、突切り、ねじ切り）</li> </ol>	<p>【任意受検】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・技能検定 機械加工 普通旋盤作業 (2級)(3級)</li> </ul>
3ヶ月目	 <p><b>フライス盤作業</b></p> <p>フライス盤を使用して、機械の段取りから操作までを学び、角もの材料の切削加工に関する技能・技術および関連知識を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. フライス盤（正面フライス、エンドミル、勾配加工）</li> <li>2. フライス盤（穴あけ、ボーリング加工）</li> </ol>	<p>【任意受検】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・技能検定 機械加工 フライス盤作業 (2級)(3級)</li> </ul>
4ヶ月目	 <p><b>NC旋盤作業</b></p> <p>NC旋盤を用いて、加工工程、工具の選択、プログラミング手法を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. NC旋盤（NCプログラミング、座標系設定）</li> <li>2. NC旋盤（加工作業、課題演習）</li> </ol>	
5ヶ月目	 <p><b>マシニングセンタ作業</b></p> <p>マシニングセンタを用いて、加工工程、工具の選択、プログラミング手法を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. マシニングセンタ（NCプログラミング、座標系設定）</li> <li>2. マシニングセンタ（加工作業、課題演習）</li> </ol>	
6ヶ月・7ヶ月目	 <p><b>企業実習</b></p> <p>実際に製造業の企業の中で、現場体験を行います。体験を通して、更に機械加工の知識、技能、技術を確実にし、さらには現場の雰囲気や味を味わうことで、イメージが沸き、就職の足がかりを作ることができます。</p> <p><b>フォローアップ訓練</b></p> <p>企業実習で習得した内容を復習し、不足している内容を補うことにより、更なる知識、技能、技術の向上ができます。</p> <p>就職先で必要な知識、技能に特化した内容を習得することができます。</p> <p>*フォローアップの一部でNC操作の復習を兼ねて、ワイヤ放電加工の実習及びCAM操作を予定しています。(企業実習で感じた不足分野を優先して実施するため、場合により実施しません。)</p>	

## 【修了すると、何が得られるの？】

- ① 機械加工においては・・・
  - ・機械製図の読み方を習得することができます。
  - ・汎用工作機械(普通旋盤、フライス盤)、NC 工作機械(NC 旋盤、マシニングセンタ)を用いた加工の技能・技術を習得することができます。
- ② 企業実習においては・・・
  - ・約4週間の実習を通して、機械加工現場での仕事の流れ、段取りを体験できます。技能・技術、知識の向上はもとより、やりがいや達成感を得て、機械加工技術者としての自覚も生まれます。

## 【企業実習に行くメリットは？】

機械加工技術科に入ってこられる方の大半は未経験の方です。  
いくら機械加工の仕事が好きだといっても、初めての職種に就くには不安がつきものです。

そこで、企業実習というシステムを利用し、機械加工現場の仕事を体験することによってどのような能力が必要なのか、実際の製造現場ってどのような雰囲気なのかを確認することができます。

企業実習に行くまでに施設内訓練で基礎は十分に習得していますので、不安を解消することができます。

企業実習先は就職を前提に選定します。訓練受講者の希望を可能な限り尊重し、求人票やホームページ等から情報を得ると共に、指導員と一緒に会社見学や企業担当者との話し合いのなかで実習先が決まります。

実習先にそのまま採用される割合は80%を超えており、仕事内容や職場環境を確認した上で就職することにより、ミスマッチを解消し、職場定着の割合も高くなっています。

## 【どの分野に就職できるの？】

- ① 機械加工 …… 汎用・NC 工作機械を駆使して、機械部品の加工に従事します。
- ② 機械組立 …… 機械部品を組立図面に従って組立て、調整する仕事に従事します。
- ③ 検査・測定 …… 品物が製品として出荷できるか否かの検査や、測定をする仕事に従事します。

## 【訓練によって取れる資格、および任意の資格は？】

[任意取得可能な資格]

- ・技能検定(機械加工)
  - ① 普通旋盤作業 2級・3級
  - ② フライス盤作業 2級・3級

## 【修了生の声】

以前からモノづくりに興味があり、機械加工を学びました。前職は異業種であり、全くの知識もなく、訓練前は不安がありましたが、親切丁寧に教えていただき、楽しく学ぶことができました。また、企業実習では、製造業の現場体験もできた上に、採用もされてよかったです。

「“ものづくり”の仕事をしたい」  
「機械加工に興味がある」という方は、  
ぜひ！ 事前の施設見学を！